

KOBEウェルヘルス

コミュニケーションサイトの取組



2025年 3 月26日



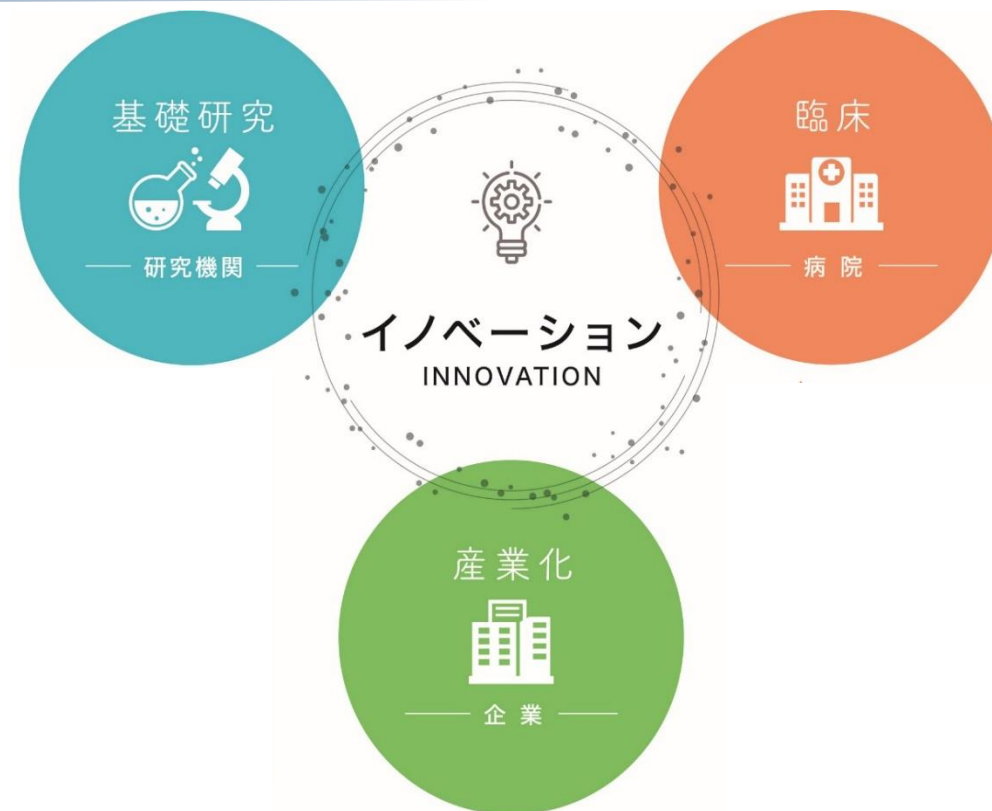
神戸医療産業都市

日本最大級のバイオメディカルクラスター

神戸市の人工島「ポートアイランド」において
先端医療技術の研究開発拠点を整備し、
産官学医の連携により
医療産業関連産業の集積をはかっています。

KBIC 3つの目的

- 神戸経済の活性化
- 市民福祉の向上
- 国際貢献

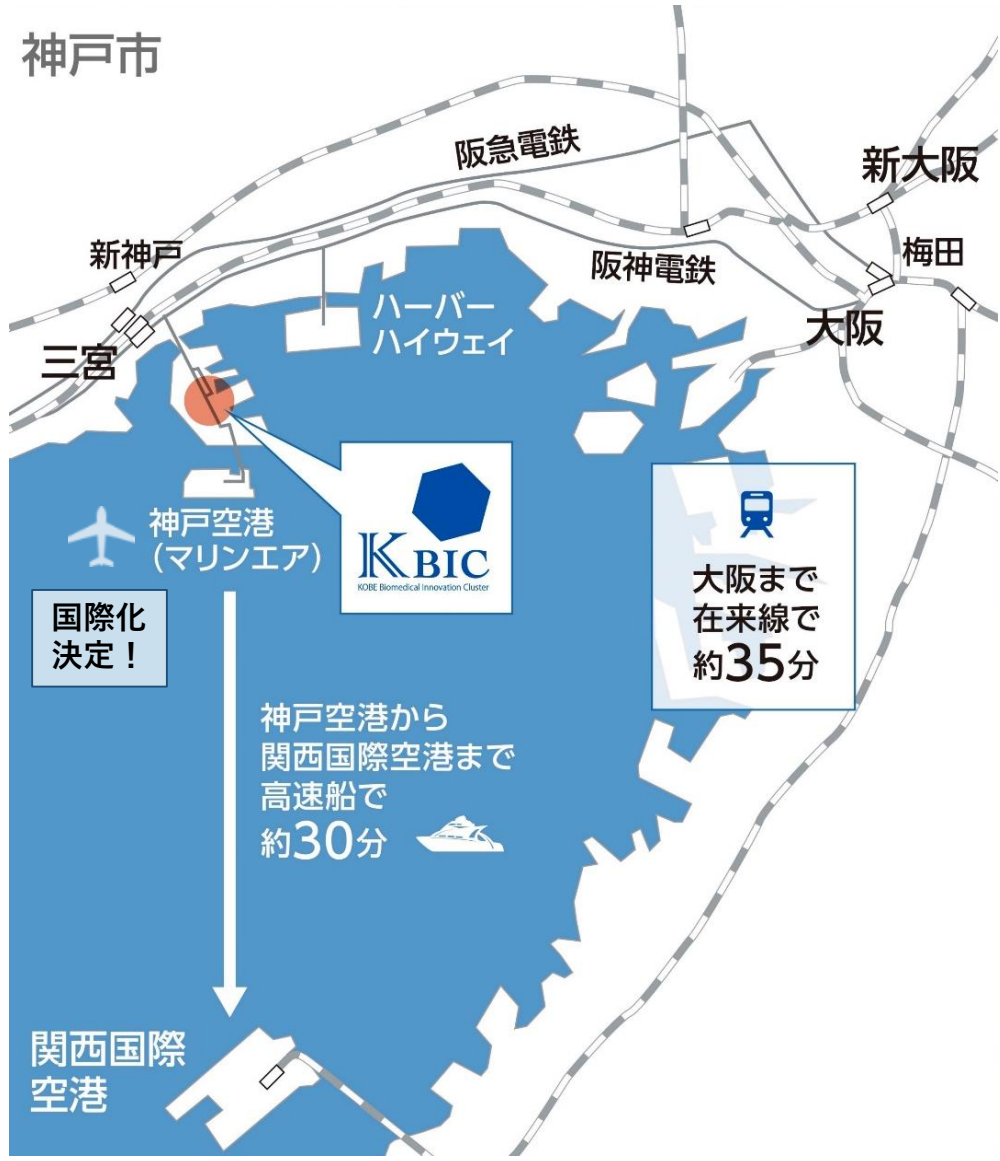


企業・団体数
354
(2025年1月末現在)

による
ビジネスサポート

8つの高度専門
病院との連携

その他企業・
団体間の連携



進出企業・団体 **354社**
(2024年6月末現在)



雇用者数 **12,700人**
(2023年3月末現在)

医療機器 78社・団体／22.0%		再生医療 22社・団体／6.2%			
					
医薬・バイオ 71社・団体／20.1%		大学・学術団体 11社・団体／3.1%			
					
ヘルスケア	37社・団体 10.5%	介護・ リハビリ	13社・団体 3.7%	研究開発 支援	56社・団体 15.8%
情報・ ソフトウェア等	17社・団体 4.8%	物流	8社・団体 2.3%	医療機関	13社・団体 3.7%
その他	28社・団体 7.9%				

これまでの取組内容



神戸リサーチ コンプレックス 協議会

- 知見の提供
- 交流機会の創出
- 人材育成



ヘルスケアサービス 開発支援事業

- 市民が参加する実証フィールドの提供
を含めた産業化支援
- 市民向け健康情報発信

実証フィールドの提供

施設等の実証フィールドの紹介

ヘルスケア市民サポーターを活用した**アンケート・モニター調査の実施**

マッチング支援

市内企業・研究機関・研究者との
マッチング

製品・サービスの事業化戦略および
開発・改良に関する助言

広報支援

情報提供・広報機会の提供
・市民向けセミナーでのモニター
調査成果報告、体験会
・ニュースレター掲載 等

ヘルスケア市民サポーター制度

企業等のヘルスケア製品・サービスの開発に際して、
モニターやアンケートを通じて協力していただける市民

約 **3,000** 人（2025年2月末時点）



神戸リサーチコンプレックス
協議会の事業化支援の取組



ヘルスケアサービス
開発支援事業



「KOBエwelヘルスコミュニケーションサイト」

実施方針

神戸医療産業都市の市民との接点を活かし、ライフコースに応じたヘルスケアに関する多様な市民ニーズを捉え、ヘルスケア産業の発展及びそれを通じた市民の健康増進につなげていくことを目指す

※本取組は神戸市が事業主体となって（公財）神戸医療産業都市推進機構と連携して事業を進める

KOBEウェルヘルスコミュニケーションサイト

概要

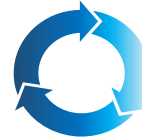
ヘルスケア関連企業・機関

「ヘルスケア市民サポーター」制度を活かし、**実証フィールドや広報機会を提供**するとともに、「**市民ニーズ**」を核にしたヘルスケアテーマに関する**シンポジウムや勉強会等の知見・企業間交流の場を提供**し、ヘルスケア製品・サービスの**産業化を支援**する。

※「ヘルスケア市民サポーター」を対象としたアンケート等を通じて随時市民ニーズの抽出を行いながら、市民関心の高いものを幅広く取り扱っていく予定

市民

健康情報を発信するとともに、「ヘルスケア市民サポーター」として**実証に参画**いただいたり、アンケート等を通じて**市民目線のニーズを提供**いただくことにより、本人はもちろん、家族、そして神戸市民全体の**健康意識、QOLの向上、健康増進**を図っていく。

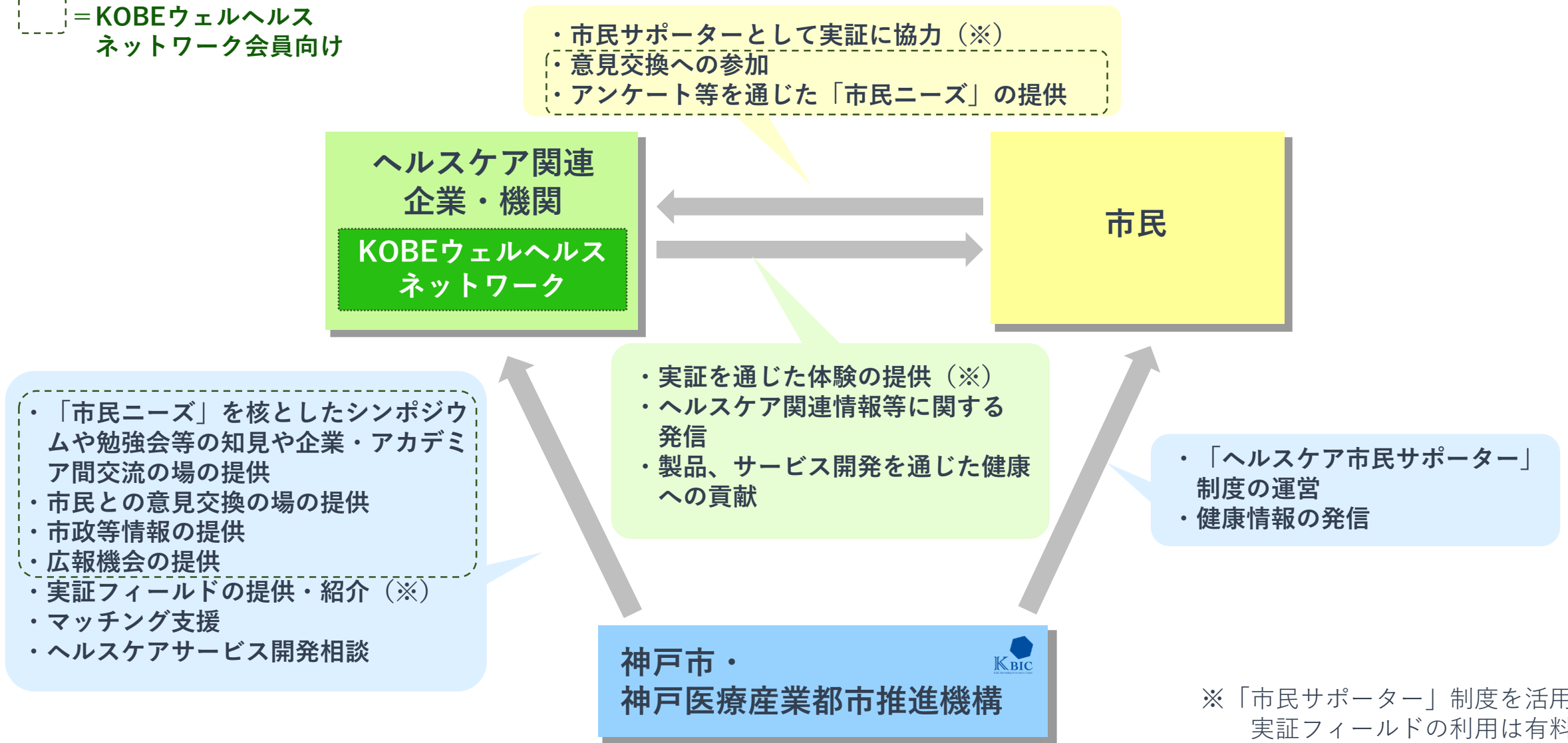


神戸市・
神戸医療産業都市推進機構

神戸医療産業都市でのヘルスケアの取組

KOBEウェルヘルスコミュニケーションサイト

 = KOBEウェルヘルス
ネットワーク会員向け



※「市民サポーター」制度を活用した
実証フィールドの利用は有料

知見・企業間交流の場の提供

- 「市民ニーズ」を核とし、以下のイベントを実施
 - ・ヘルスケアをテーマとするシンポジウム、勉強会と交流会（※1）
 - ・各企業の技術紹介イベントと交流会

神戸市の補助事業・公募等の情報発信

- ご利用いただける神戸市の補助制度や、神戸市の実施する事業の事業者公募情報などをメルマガ配信

実証フィールドの提供・紹介

- 「ヘルスケア市民サポーター」を活用した実証フィールドの提供 ※有料
- その他実証フィールド（施設等）の探索及び紹介

開発支援

- 開発の方向性（医療機器として開発すべきか否か等）や留意点などの相談および事業化における様々なフェーズにおける助言・相談

市民との意見交換の場の提供

- 「ヘルスケア市民サポーター」との意見交換の場を提供

※市民への健康増進に寄与する知見の提供やインセンティブの提供が必要

広報機会の提供（※2）

- 各企業等の技術紹介イベントの開催
- 医療産業都市一般公開や健康セミナーにおける機会提供
- 市民向けニュースレターへの掲載機会の提供

マッチング支援

- ヘルスケア製品のプロトタイプ製造や量産化先、委託研究先または共同研究先の探索及び紹介



※1) 「ヘルスケア市民サポーター」等へのアンケート調査などにより抽出した市民ニーズに即した幅広いテーマを取り扱う

※2) モニター調査実施案件に限定している機能を会員向けに拡張

女性のウェルビーイング×ヘルスケア

市民が感じているヘルスケアの課題のアンケート調査を実施。

- 対象者：「ヘルスケア市民サポーター」と「神戸市ネットモニター」
- 回答数：約2,500人（男性953名、女性1588名）



主な調査内容

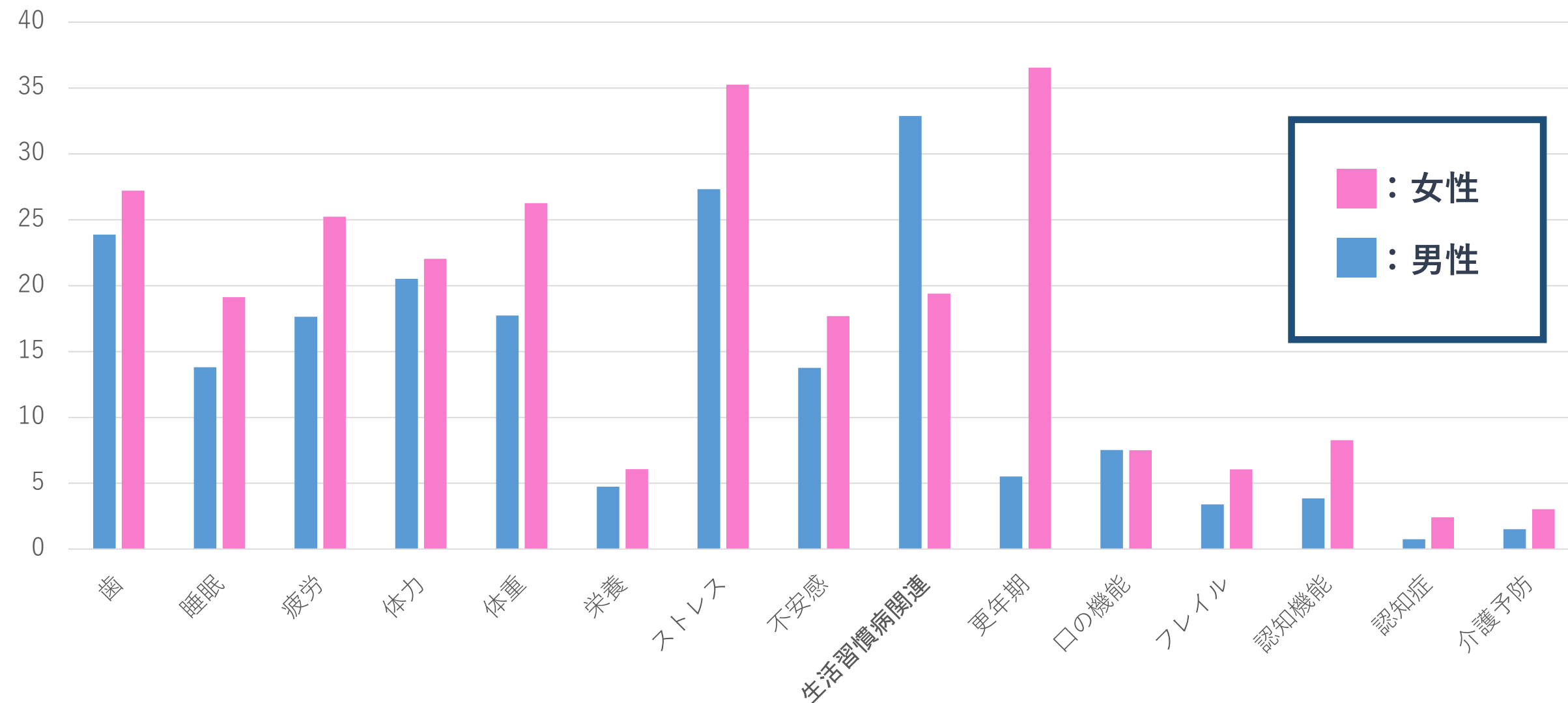
ライフステージに応じた健康に関する悩み

選択肢（性別やライフステージによって含まれないものあり）

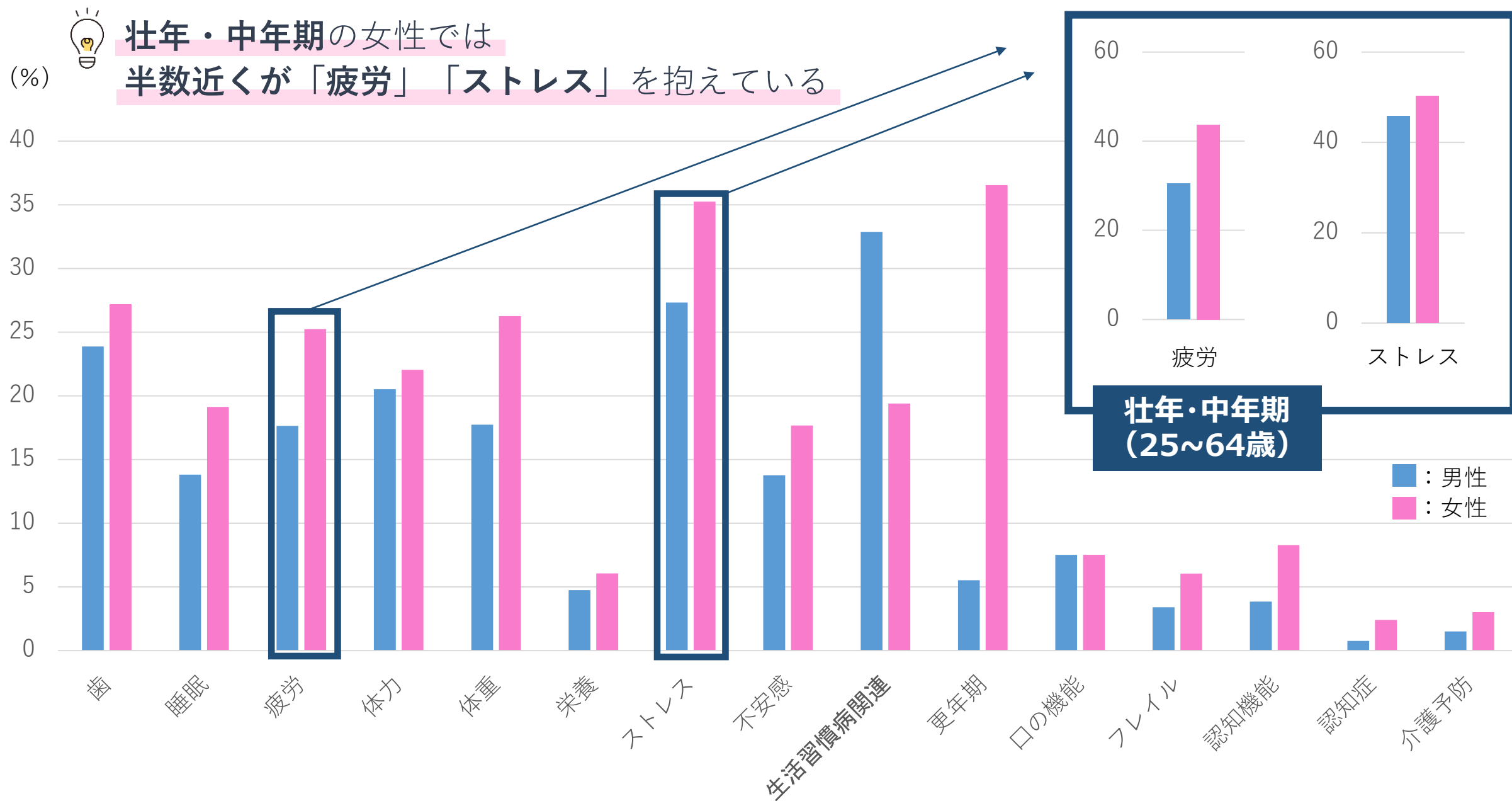
- | | | |
|------|-------------------------|----------------|
| ▶ 歯 | ▶ 栄養 | ▶ 月経に関すること |
| ▶ 睡眠 | ▶ ストレス | ▶ 出産前後の身体・心の健康 |
| ▶ 疲労 | ▶ 不安感 | ▶ その他 |
| ▶ 体力 | ▶ 生活習慣関連（高血圧、高血糖、高脂血など） | |
| ▶ 体重 | ▶ 体重 | |

アンケート結果

(%)  多くの項目で女性の方が悩みを抱えている割合が高いという結果に

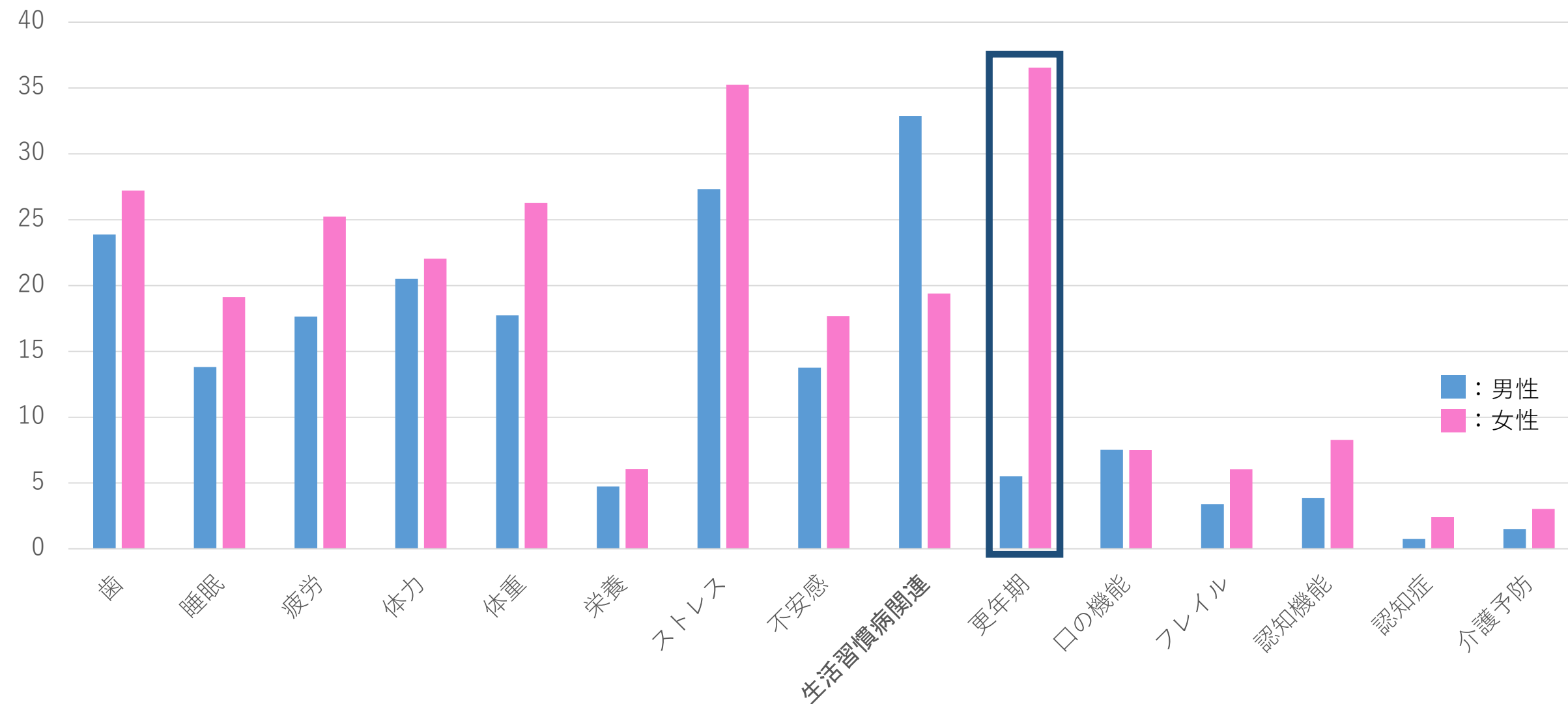


アンケート結果

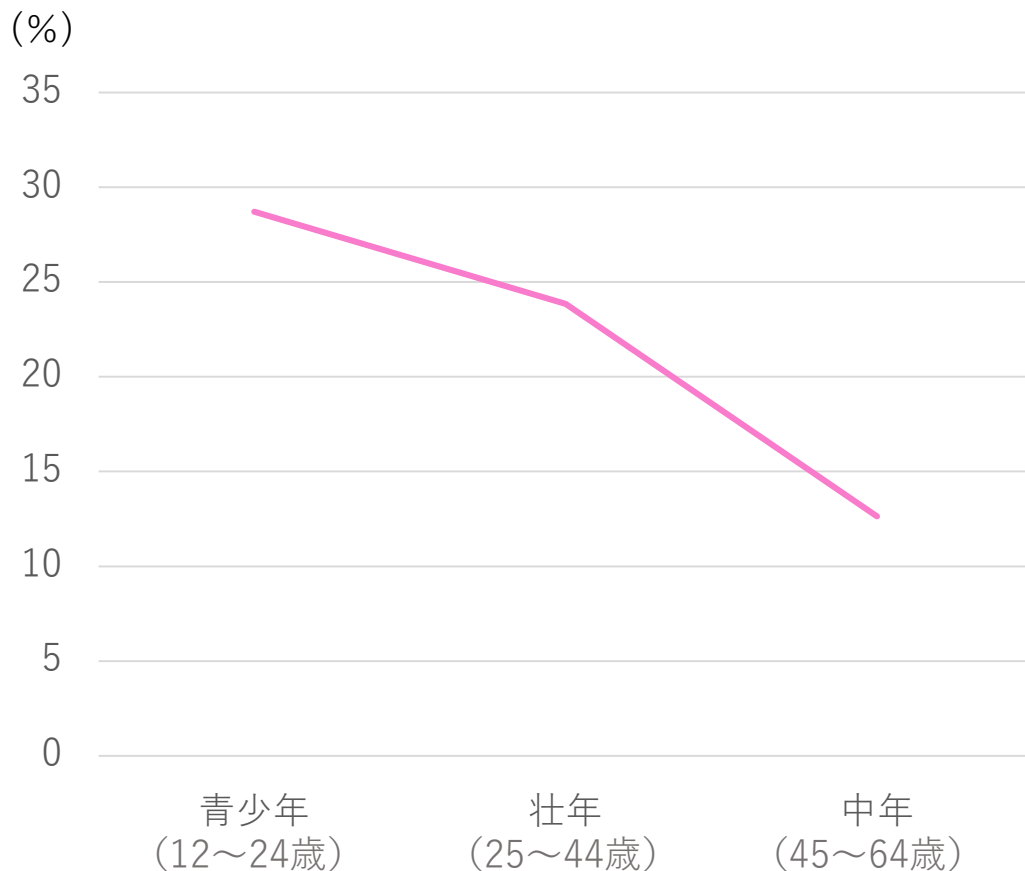


アンケート結果

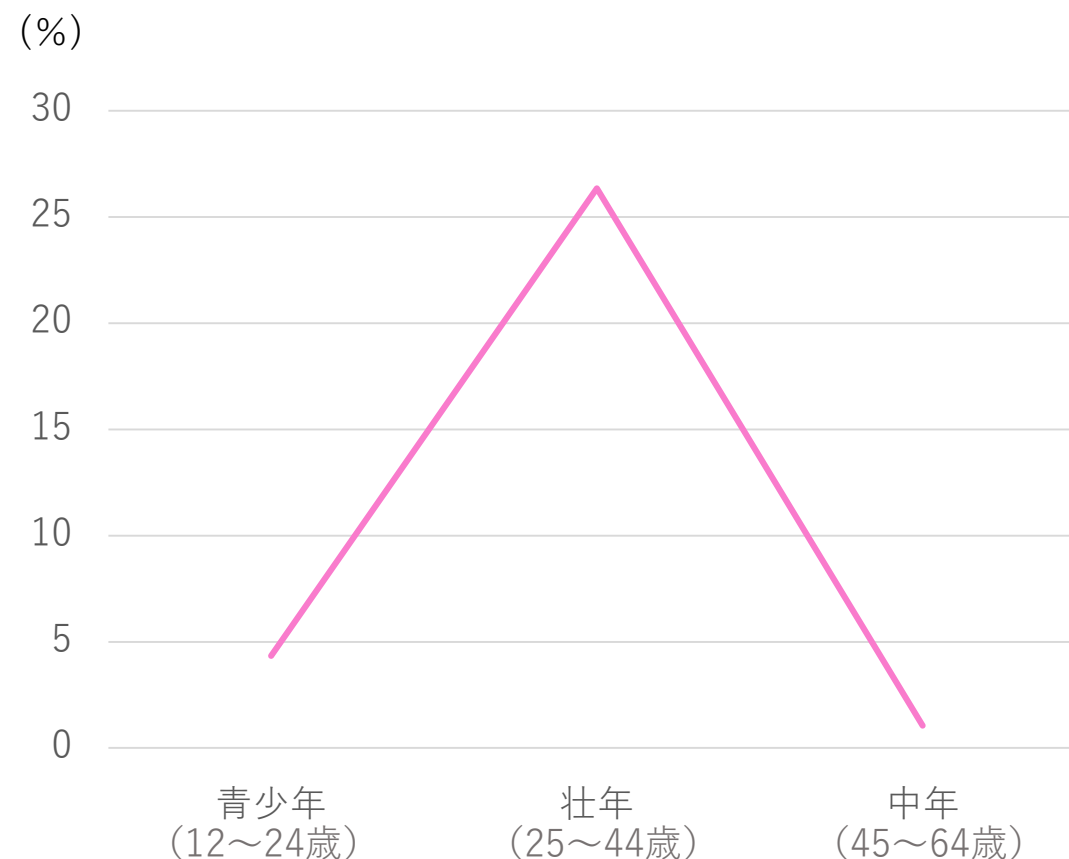
(%)  **更年期に関する悩みを抱える女性は男性の約6.5倍**



月経に関すること



出産前後の身体・心の健康



女性特有の月経に関すること、出産前後の身体・心の健康については
多い年代で3割近くが悩みを抱えている

シンポジウム・勉強会

6～7月頃

「KOBEウェルヘルスコミュニケーションサイト」のキックオフシンポジウムを開催。

第1弾テーマに関する基調講演を予定。

7月～1月

第1弾テーマにおける個別課題に関する勉強会を3～4回開催。

3月

第1弾テーマを総括するシンポジウムを開催。

ネットワーク会員の技術紹介イベント

6月～2月

数回／年を目安として会員機関のもつ、シーズ・ニーズマッチングに資する技術紹介イベントを開催。

市民向け健康セミナー

5月頃・10月頃

市民向け健康セミナーの開催を予定（10月は医療産業都市一般公開と併催）。

市民との交流イベント

「ヘルスケア市民サポーター」と直接意見交換する機会を提供予定（実施時期未定）。

参画対象機関

ヘルスケアに関連した企業、大学、研究機関、その他ヘルスケアに関心をお持ちの異分野の機関

入会金・年会費

無料

参画申込

以下の「KOBEウェルヘルスコミュニケーションサイト」案内ページからお申込みください

https://www.city.kobe.lg.jp/a38834/shise/kekaku/iryosangyo/kobe_wellhealth.html

